

1-2 直線と比率



今回は (i) 直線を引き、(i i) その直線を一定の比率で区切ることを習得します。前回描いた基本的な女性、黄金比などを元にした「人が美しいと感じる比率」からできています。次回以降は、こうした比率をもとに下書き（以下では「概形」と呼びます）をします。このため、直線を引き、一定の比率で按分するテクニックは、ワークを進めるために必須となります。

さて、まず、**ご自身が「一番描きやすい角度」を知ります。紙を傾けず、下図の放射状の線（30度刻み）を順番になぞり、描きやすい角度を見つけてください。今後の描写は、ご自身が描きやすいよう本紙を回転させて描いてください。**

次に、**フリーハンドで自然に描ける直線の長さを知ります。**①の直線をなぞった上で、②と③にAとBを結ぶ線を描いてみてください。「難しい」と感じたらAとBの間に目安となる点を打ち、線を繋ぐように描いてみてください。

最後に、直線を一定の比率で区切ります。まず、フリーハンドで、④の点Aと点Bを結ぶ直線を引きます。その上で、直線を二等分する点に区切り線を入れて、定規等で長さが大体合っていることを確かめてください。さらに、⑤では、直線を三等分する区切り線を入れて、確認してみてください。続いて、②の直線を二等分し、さらに、二等分することで四等分にしてください。また、③の直線では少し長い直線の三等分に挑戦してみてください。長めの直線の按分は、紙面から少し顔を離して視野を広げて、あたりをつけてみてください。

